

『夕張まちづくり寄附条例』

平成30年度 報告書

北海道夕張市

1 はじめに

夕張まちづくり寄附条例は、本市のまちづくりに共感して全国の皆様から寄せられた「志」のある寄附金を、今後の地域振興に役立てていきたいという思いから、平成19年2月に住民の直接請求によって誕生した条例です。

平成28年度からは、株式会社トラストバンクと地方創生に関する包括連携協定を締結し、地域製品の魅力化や寄附金の使い道を示して寄附を募るガバメントクラウドファンディング(GCF)等の取組を進めております。

夕張まちづくり寄附条例第11条に基づき、本書のとおり平成30年度の運用状況の報告をいたします。

2 夕張まちづくり寄附条例に基づく寄附の受入れ概況

「夕張まちづくり寄附条例」に基づく本年度の寄附金受領総額は、342,562,206円となりました。全額を「幸福の黄色いハンカチ基金」に積み立てをいたしました。

(ア) 夕張市の地域再生及び住民の福祉の増進に必要な事業	211,992,024 円
(イ) 高齢者や障がい者等の生活支援活動、住民の健康保持等に関する活動及び住民自治活動の維持に関する事業	18,392,654 円
(ウ) 子どもたちの健全な育成に関する事業	69,946,500 円
(エ) 市民の文化・スポーツ活動の推進に関する事業	4,138,000 円
(オ) 歴史的に貴重な炭鉱遺産の伝承及び保全に関する事業	7,757,600 円
(カ) 映画ロケセット施設の保全に関する事業	9,511,000 円
(キ) 市民による映画祭の開催に関する事業	2,549,000 円
(ク) 特定団体・特定事業を指定したもの	10,961,128 円
※ ガバメントクラウドファンディング～100年続く夕張メロン産地への挑戦～	7,314,300 円
合計	(13,350件) 342,562,206 円

3 幸福の黄色いハンカチ基金の活用の概況

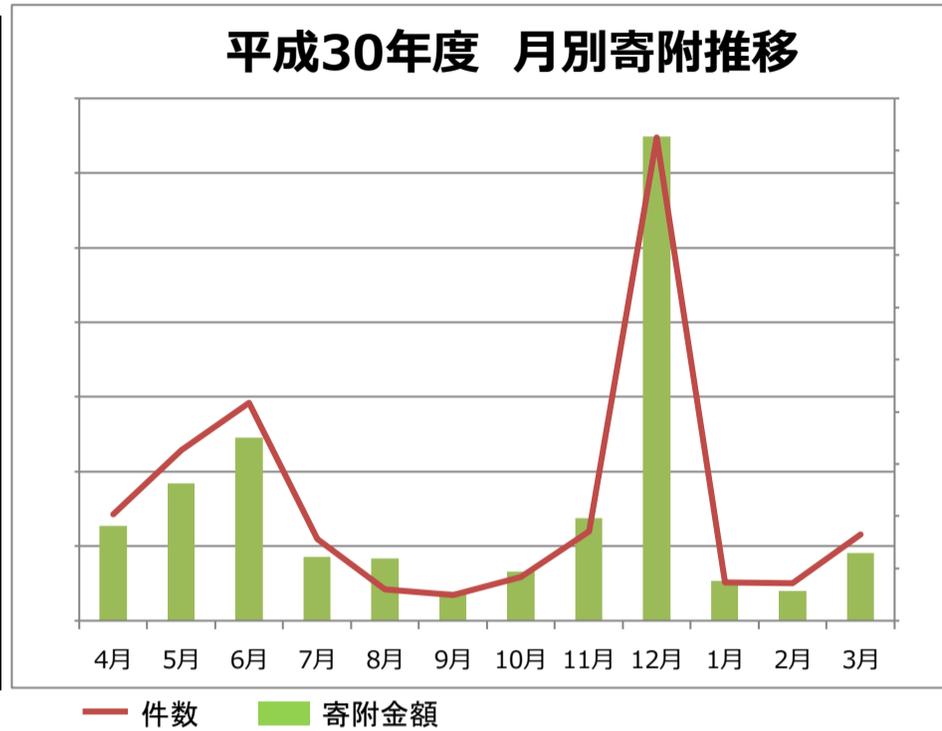
本年度は、下記の事業を行うために総額212,087,090円を『幸福の黄色いハンカチ基金』から取り崩しました。内訳は次のとおりです。

(ア) 夕張市の地域再生及び住民の福祉の増進に必要な事業	153,656,133 円
(イ) 高齢者や障がい者等の生活支援活動、住民の健康保持等に関する活動及び住民自治活動の維持に関する事業	25,785,222 円
(ウ) 子どもたちの健全な育成に関する事業	2,355,141 円
(エ) 市民の文化・スポーツ活動の推進に関する事業	2,556,672 円
(オ) 歴史的に貴重な炭鉱遺産の伝承及び保全に関する事業	100,000 円
(カ) 映画ロケセット施設の保全に関する事業	1,890,000 円
(キ) 市民による映画祭の開催に関する事業	150,000 円
(ク) 特定団体・特定事業を指定したもの	24,632,648 円
※ ガバメントクラウドファンディング～夕張高校魅力化プロジェクト～	961,274 円
合計	212,087,090 円

4 寄附の受入れに関する報告

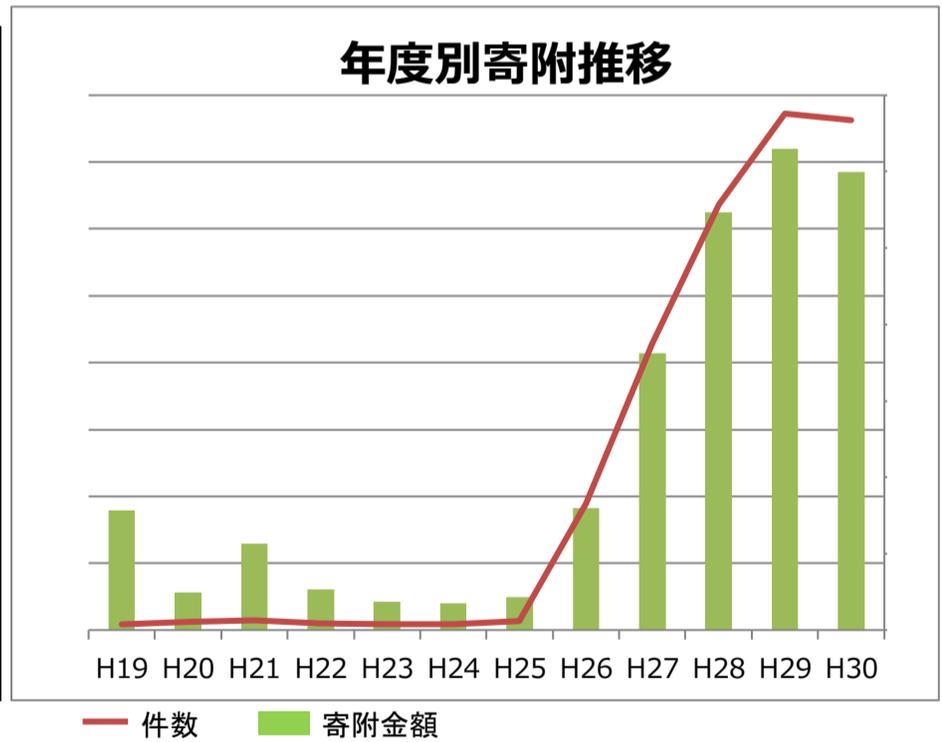
1) 平成30年度月別寄附額集計

H30年度	件数	寄附金額(円)
4月	864	23,696,747
5月	1,113	27,008,020
6月	1,389	33,672,358
7月	412	8,531,183
8月	325	7,247,740
9月	404	10,252,432
10月	657	23,231,886
11月	1,285	30,029,100
12月	5,593	149,614,586
1月	377	8,454,154
2月	366	8,315,000
3月	565	12,509,000
計	13,350	342,562,206



2) 年度別 寄附額集計

年度	件数	寄附金額(円)
H19	149	89,746,658
H20	222	28,219,475
H21	264	64,434,082
H22	168	30,390,927
H23	162	21,057,948
H24	163	20,055,875
H25	242	24,856,976
H26	3,321	91,180,781
H27	7,488	207,131,244
H28	11,130	312,212,118
H29	13,519	360,028,446
H30	13,350	342,562,206
計	50,178	1,591,876,736



3) 特定団体・特定事業への助成・活用を希望して寄附をしたもの

指定した特定の団体・事業名	寄附金額(円)
NPO法人ゆうばりファンタ	7,741,030
薬木事業	1,060,000
夕張高校魅力化プロジェクト	547,500
一般社団法人清水沢プロジェクト	336,535
夕張夏まつり実行委員会	298,000
ありがとう夕張支線実行委員会	298,000
夕張学舎キセキノの複写機	100,000
小中学校の図書購入費等	100,000
ハッスル夕張	98,000
TSOジュニアレーシングチーム	91,180
NPO法人あ・りーさだ	62,290
農業振興	50,000
夕張子ども文化の会 かぜちやる	38,000
夕張市子ども食堂実行委員会	26,910
拠点複合施設	25,000
図書コーナー	20,000
夕張市成人祭実行委員会	16,290
公共交通事業	15,000
夕張ダイヤモンドスターズ	13,246
観光事業	10,000
一般社団法人らぶらす	5,955
夕張市社会福祉協議会	4,270
三菱大夕張鉄道保存会	3,922
平成30年度計	10,961,128

5 幸福の黄色いハンカチ基金の活用に関する報告

【平成30年度 基金活用総額 212,087,090円】

平成30年度は、夕張まちづくり寄附条例に基づき積み立てを行った『幸福の黄色いハンカチ基金』から取り崩しを行い、以下の事業に活用いたしました。

1) 夕張市の地域再生及び住民の福祉の増進に必要な事業

(基金活用額 153,656,133円)

活用した事業	金額(円)
ふるさと納税に係る事務経費及び返礼品発送経費	84,029,001
民間賃貸住宅建設費補助	27,900,000
市内体育施設管理委託	25,000,000
清水沢橋架替予備設計委託	9,396,000
高校魅力化プロジェクト	3,793,030
幸福の黄色いハンカチ基金助成事業(内、12団体)	1,970,000
石炭の歴史村旧売店施設解体	1,479,200
バス待ちスポット(仮設交通ハブ機能)管理運営	58,902
北海道倶楽部会費負担金	30,000
計	153,656,133

○民間賃貸住宅建設費補助

夕張市は、かつての炭鉱住宅である公営住宅を大量に保有しており、デザイン性に優れた民間賃貸住宅が少ない現状にある。市内就業者の約2割が市外通勤者であり、居住条件がそろえば夕張市に居住してみたいという声もあることから、H25年度から民間賃貸住宅の建設費補助を行っている。

H30年度までに約100戸が建設され、若年層を中心に入居率が非常に高い状態となっている。



2) 高齢者や障がい者等の生活支援活動、住民の健康保持等に関する活動
及び住民自治活動の維持に関する事業 (基金活用額 25,785,222円)

活用した事業	金額(円)
市民保健ケア事業(各種検診の実施)	16,865,896
市立診療所光熱水費負担金	4,021,000
緊急通報システム運用経費	2,438,326
老人福祉会館の浴場光熱水費補助	2,400,000
幸福の黄色いハンカチ基金助成事業(内、1団体)	60,000
計	25,785,222

○緊急通報システム運用経費

ひとり暮らしの高齢者や重度の身体障がいがある方が急に具合が悪くなったときなどに、ボタン一つで消防署に通報することができる装置を無料で設置しています。またこの装置には、火事やガス漏れを感知する警報器もついています。

3) 子どもたちの健全な育成に関する事業

(基金活用額 2,355,141円)

活用した事業	金額(円)
幼稚園の運営に係る諸経費	1,000,000
スクールバスの運行委託	596,711
幸福の黄色いハンカチ基金助成事業(内、2団体)	350,000
ことばの教室の教材教具購入	200,000
子ども向け図書購入	150,000
高校生の通学費給付	58,430
計	2,355,141

○幸福の黄色いハンカチ基金助成事業(てらっこ屋)

てらっこ屋は、子育て中の母親2名で設立した市民団体です。夕張市には子どもが気軽に遊んだり、親がリラックスできる空間が少ないため、廃校活用施設を借用し、誰でも来たいときに来られるキッズルームを運営しています。助成金を活用して親子で楽しめるイベント等を行っており、子育ての悩みを相談し合える親同士のつながりを創出しています。



4) 市民の文化・スポーツ活動の推進に関する事業

(基金活用額 2,556,672円)

活用した事業	金額(円)
夕張市体育協会への補助(スポーツ少年団等への助成費)	1,941,232
幸福の黄色いハンカチ基金助成事業(内、7団体)	615,440
計	2,556,672

○夕張市体育協会への補助(スポーツ少年団等への助成費)

市民が主体となる団体や少年団が行う継続性のあるスポーツ関連事業について、夕張市体育協会から助成を行っています。野球などのスポーツ少年団や、高齢者の健康運動教室など、幅広く活用されています。

5) 歴史的に貴重な炭鉱遺産の伝承及び保全に関する事業

(基金活用額 100,000円)

活用した事業	金額(円)
幸福の黄色いハンカチ基金助成事業(内、1団体)	100,000
計	100,000

6) 映画ロケセット施設の保全に関する事業

(基金活用額 1,890,000円)

活用した事業	金額(円)
幸福の黄色いハンカチ思い出ひろばの補修	1,890,000
計	1,890,000

○幸福の黄色いハンカチ思い出ひろばの補修

映画「幸福の黄色いハンカチ」の公開から40周年を迎え、平成28年度に施設のリニューアルを行いました。施設内は、幸せを願う言葉が書かれた黄色い付箋でびっしりと埋め尽くされ、山田洋次監督に「幸せ」についてインタビューした動画なども展示されています。「幸せとは何か」を考え、感じられる場所として整備を行っています。



7) 市民による映画祭の開催に関する事業

(基金活用額 150,000円)

活用した事業	金額(円)
幸福の黄色いハンカチ基金助成事業(内、1団体)	150,000
計	150,000

8) 『寄附者が特に指定した団体』への活用

(基金活用総額 10,686,789円)

夕張まちづくり寄附条例第4条及び同条例施行規則第5条第5項に基づき、『寄附者が特定の団体への助成を指定して寄附した』ことによる指定団体へ助成を以下のとおり行い、同額を『幸福の黄色いハンカチ基金』から取り崩しました。

寄附者が指定した団体	助成金額(円)
NPO法人ゆうばりファンタ	9,211,030
夕張こども食堂実行委員会	339,750
ゆうばり夏まつり実行委員会	298,000
一般社団法人清水沢プロジェクト	298,000
ありがとう夕張支線実行委員会	298,000
ハッスル夕張	98,000
夕張太鼓保存会	50,000
NPO法人あ・りーさだ	36,000
夕張市成人祭実行委員会	41,259
一般社団法人らぶらす	16,750
計	10,686,789

9) 『寄附者が特に指定した事業』への活用

(基金活用総額 13,945,859円)

夕張まちづくり寄附条例第4条及び同条例施行規則第5条第5項に基づき、『寄附者が特定の事業への活用を指定して寄附した』ことにより、以下のとおり指定事業の財源として『幸福の黄色いハンカチ基金』から取り崩しました。

寄附者が指定した事業	金額(円)
中学校教材教具整備(タブレット端末、ネットワーク機器等)	6,860,796
小学校施設整備(網戸、ブランコ、境界柵)	2,029,320
市立診療所改築に係る諸経費	1,702,160
市有施設の除却(車庫撤去)	643,224
研修等参加のための旅費	569,048
消防車救助資機材積載部改修等	357,000
夕張高校魅力化プロジェクト	351,000
平和教育推進事業補助	333,917
ことばの教室の運営	243,000
公債費	225,000
広報誌作成に係る諸経費	176,224
救急隊員育成	138,490
生活館維持に係る諸経費	100,000
放課後学習に係る諸経費	94,280
幼稚園運営に係る諸経費	75,000
郷愁の丘外部汚水柵の修繕	32,400
夕張岳登山口バイオトイレに係る諸経費	15,000
計	13,945,859

10)『ガバメントクラウドファンディングで募集した事業』への活用

(基金活用総額 961,274円)

夕張まちづくり寄附条例第4条及び同条例施行規則第5条第5項に基づき、『寄附者が特定の事業への活用を指定して寄附した』ことにより、以下のとおり指定事業の財源として『幸福の黄色いハンカチ基金』から取り崩しました。

寄附者が指定した事業	金額(円)
夕張市公設塾「夕張学舎キセキノ」の運営	961,274
計	961,274

○夕張市公設塾「夕張学舎キセキノ」の運営

ガバメントクラウドファンディングで募集した寄附金を活用し、平成30年4月23日、公設塾「夕張学舎キセキノ」がスタートしました。

キセキノでは、定期テスト対策、受験対策の勉強はもちろんのこと外部講師による特別講義なども行っており、目標とする進路を自らの力で切り拓く力を身につけるための学習や体験活動を行うことができます。



11) 基金の残額

寄附金の基金への積み立て及び基金の活用後の平成30年度末の基金の残額は、以下のとおりとなります。

(単位：円)

分野	寄附額※ (a)	19～30 年度利子 積立額 (b)	19～29 年度 取崩額 (c)	30年度 取崩額 (d)	取崩額計 (e : c+d)	差引残額 (a+b-e)
夕張市の地域再生、住民の福祉の増進に広く活用	911,037,471	1,266,491	276,464,852	153,656,133	430,120,985	482,182,977
高齢者や障がい者の生活支援活動、住民の健康保持等に関する活動及び住民自治活動の維持に関する事業	96,276,990	0	31,329,646	25,785,222	57,114,868	39,162,122
子どもたちの健全な育成に関する事業	297,042,725	0	41,324,228	2,355,141	43,679,369	253,363,356
市民の文化・スポーツ活動の推進に関する事業	15,632,196	0	8,302,335	2,556,672	10,859,007	4,773,189
歴史的に貴重な炭鉱遺産の伝承及び保全に関する事業	25,690,120	0	2,919,020	100,000	3,019,020	22,671,100
映画ロケセット施設の保全に関する事業	17,653,083	0	6,170,000	1,890,000	8,060,000	9,593,083
市民による映画祭の開催に関する事業	11,516,185	0	1,708,351	150,000	1,858,351	9,657,834
個別具体的事業への活用、特定団体への助成	186,157,667	0	126,537,358	24,632,648	151,170,006	34,987,661
ガバメントクラウドファンディング～夕張高校魅力化プロジェクト	23,555,999	0	1,209,360	961,274	2,170,634	21,385,365
ガバメントクラウドファンディング～100年続く夕張メロン産地への挑戦	7,314,300	0	0	0	0	7,314,300
計	1,591,876,736	1,266,491	495,965,150	212,087,090	708,052,240	885,090,987

※寄附額は、平成19年4月1日～平成31年3月31日までの集計。

6 ガバメントクラウドファンディングの取組

ガバメントクラウドファンディングは、ふるさと納税を活用したクラウドファンディングで、使い道をあらかじめ示したうえで、プロジェクトに共感した方から寄附を募るものです。寄附者には事業の進捗を随時報告します。

プロジェクト【100年続く夕張メロン産地への挑戦】には、応援するメッセージとともに、全国から多くの寄附が寄せられました。目標額500万円のところ、募集終了までに700万円以上の寄附が集まりました。この寄附金を活用し、プロジェクトを推進していきます。

「不変」を貫き、常に「変化」に挑む!100年続く夕張メロン産地への挑戦



○募集事業の内容

少子高齢化や人口減少とともに、「夕張メロン」の生産に欠かすことのできない熟練の労働力も年々減少し、細かな手作業が多い夕張メロンの生産量を維持することが難しくなっています。

夕張メロン生産は、これまで半世紀にわたり常に試練と向き合ってきましたが、100年続く夕張メロン産地を目指し、農業者、農協、行政が連携して新しい人材の確保に挑戦しようとするのが本プロジェクトです。働き手となる人材を全国から募集し、多くの空き部屋がある公営住宅を滞在空間として整備して新しい働き手を育成します。

○全国から6名が農作業サポーターとして夕張市に！

初年度の取組として、夕張メロンの農作業サポーターを全国から募集しました。その結果、夕張メロンの歴史や生産者の想いに共感し、期間限定(3月～9月)ではありますが、6名が夕張市に移住しました。

市営住宅を改修し、必要な家具等を備えた住居に居住し、夕張メロンづくりに携わっています。

7 西日本豪雨災害支援のためのふるさと納税代理受付

ふるさと納税の代理受付とは、被災自治体が被災者支援や災害復旧にあたっているなか、負担となるふるさと納税の受付業務を代わりに行うものです。

ふるさと納税の重要性を実感している夕張市として、西日本豪雨災害の被災地のために、微力ながらお力になりたいと考え、ご縁のある広島市に寄せられるふるさと納税の代理受付をさせていただくこととしました。

(広島市と夕張市の関係)

- ・財政破綻を契機とした広島市からの応援職員派遣(平成21年10月～22年9月)
- ・本市中学生の平和教育のための広島平和記念式典列席等へのご支援(平成20年～)

ひろしまけん ひろしまし
広島県広島市
プロジェクト受付期間：2018年7月26日～2018年9月30日 (67日間)

代理 北海道夕張市

ふるさと納税で寄附をする

寄附金額：10,022,805 円
寄附件数：423 件

受付終了

関連寄附について
広島県広島市 [詳しくはこちら](#)

平成30年7月豪雨支援受付

○代理受付したふるさと納税について

ふるさと納税の代理受付は、平成30年7月26日から9月30日まで実施しました。その結果、423件、10,022,805円の寄附金が寄せられました。寄附金は全額広島市へ送金させていただきました。

- ・寄附件数：423件
- ・寄附金額：10,022,805円

8 寄附活用可能額

平成30年度の寄附受領総額から、返礼品対象者に対する所要経費を差し引いた寄附金の総額は、250,403,658円となりました。

返礼品の選択がない寄附が多く集まっていることにより、寄附金の75.5%を地域振興に活用することが可能です。

①平成30年度寄附受入れ額

寄附件数	13,350 件
寄附受領総額	342,562 千円

②ふるさと納税の募集に要した費用の合計額

項目	金額	受入れ額に占める割合
返礼品等の調達に係る費用	48,459 千円	14.1%
返礼品等の送付に係る費用	25,812 千円	7.5%
広報に係る費用	0 千円	0.0%
決済等に係る費用	3,747 千円	1.1%
事務に係る費用	6,011 千円	1.8%
合計	84,029 千円	24.5%

